

ガラスの注射器

実験に使う目的でガラス製の注射器がないかと探していたところ、院内からご覧のようなラインアップが見つかった。全て新品である。今はディスポの注射器に取って代わられてしまったが、その感触を楽しみ、並べてみるとなかなかのものである。最も使用頻度が高かったと思われる 10 ml のロックなしのシリンジには「久大中材」との記載があり、特注品であろうと推察される。

医師に成り立ての頃にこれらの注射器を手にして静脈が取れずに四苦八苦、患者の目線に冷や汗を流したことも思い出される。動脈穿刺をして、動脈血がガラスシリンジに見え、プランジャーを押し戻して来たときの感激も忘れがたいものである。皆様にもいろんな思い出があるのでは？

